

第 4 3 号

# 京都市会時報



—平成 23 年 11 月定例会を中心に—

京 都 市 会 事 務 局

# 目次

○ 市会の動き	.....	1
○ 本会議・委員会		
1 市会本会議	.....	4
2 一般質問	.....	9
3 市会運営委員会及び理事会	.....	13
4 常任委員会	.....	25
5 予算特別委員会	.....	44
6 市会改革推進委員会	.....	49
○ 異動関連	.....	51
○ 議案・請願関連		
1 議案処理一覧	.....	52
2 意見書	.....	56
3 請願審査結果	.....	69
4 請願等受理及び処理件数一覧	.....	70
○ 特記事項	.....	71

## ■ 市会の動き

1 1 月				
日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
4	金			日本共産党市会議員団議員会
7	月		経済総務委員会	
8	火		くらし環境委員会	
9	水		教育福祉委員会	自民党市議団議員会
10	木		まちづくり委員会	民主・都みらい議員会
11	金		交通水道消防委員会	
15	火			日本共産党市会議員団議員会
16	水			公明党市議団議員会
17	木		市会改革推進委員会	公明党市議団議員会
18	金		市会運営委員会 市会運営委員会理事会	自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 公明党市議団議員会
21	月			自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会
22	火			民主・都みらい議員会 京都党市議団議員会 みんなの党・無所属の会議員会
24	木		市会運営委員会	公明党市議団議員会 京都党市議団議員会
25	金	本会議	経済総務委員会 市会運営委員会理事会	自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会 京都党市議団議員会
28	月			自民党市議団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会
29	火		経済総務委員会 市会運営委員会	民主・都みらい議員会 京都党市議団議員会
30	水	本会議	予算特別委員会 予算特別委員会第1小委員会・第2小委員会 合同小委員会	自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会

1 2 月				
日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
1	木	本会議		自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会 京都党市議団議員会
2	金		予算特別委員会第1小委員会 予算特別委員会第2小委員会	民主・都みらい議員会
5	月		経済総務委員会 教育福祉委員会 まちづくり委員会	
6	火		くらし環境委員会 交通水道消防委員会 市会運営委員会理事会	
7	水			自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会 京都党市議団議員会
8	木			自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会 京都党市議団議員会
9	金		経済総務委員会 教育福祉委員会 まちづくり委員会 予算特別委員会 市会運営委員会	自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会 京都党市議団議員会
12	月	本会議		自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会
15	木			日本共産党市会議員団議員会
16	金		市会改革推進委員会	
19	月		経済総務委員会	
20	火		くらし環境委員会	
21	水		教育福祉委員会	日本共産党市会議員団議員会
22	木		まちづくり委員会 交通水道消防委員会	

1 月			
日	曜日	本会議	委員会等
4	水		日本共産党市会議員団議員会
5	木		自民党市議団議員会
10	火		経済総務委員会 くらし環境委員会 公明党市議団議員会
11	水		教育福祉委員会
12	木		まちづくり委員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会
13	金		交通水道消防委員会 京都党市議団議員会
16	月		民主・都みらい議員会
19	木		市会改革推進委員会
20	金		公明党市議団議員会
31	火		京都党市議団議員会

## ■ 市会本会議

第6回市会（定例会）開会	
会議の日時	11月25日（金） 開会 午前10時02分 延会 午前10時16分
開会宣告，開議宣告 会議録署名者の指名 諸般の報告  日程第1 会期の決定  日程第2～26 （議第117号 23年度一般会計補正予算 ほか24件） 1 市長，副市長提案説明 2 常任委員会付託（議第141号）  延会宣告	
第6回市会（定例会）続会	
会議の日時	11月30日（水） 開会 午前10時02分 散会 午前10時08分
開議宣告 会議録署名者の指名 諸般の報告  日程第1，2 （議第117号 23年度一般会計補正予算 ほか1件） 予算特別委員会設置，付託の動議 山本 恵一 議員  日程第3～24 （議第119号 公立大学法人京都市立芸術大学が譲渡等について市長の認可を受けなければならない重要な財産を定める条例の制定 ほか21件） [常任委員会付託（別記1）]  日程第25 （議第141号 職員給与条例の一部改正） 1 経済総務委員長報告（西村善美委員長） [原案可決] 2 表決 起立（自，民，公，京，み・無）  散会宣告	

## 第6回市会（定例会）続会

会議の日時 12月1日（木） 開会 午前10時01分 散会 午後4時23分

開議宣告

会議録署名者の指名

諸般の報告

一般質問 (1) 市政一般について 山本 恵一 議員  
(2) 市政一般について 下村 あきら 議員  
(3) 市政一般について 椋田 隆知 議員  
(4) 市政一般について 倉林 明子 議員  
(5) 市政一般について 河合 ようこ 議員  
(6) 市政一般について 今枝 徳蔵 議員  
(7) 市政一般について 谷口 弘昌 議員  
(8) 市政一般について 湯浅 光彦 議員

散会宣告

## 第6回市会（定例会）閉会

会議の日時 12月12日（月） 開会 午前10時02分 閉会 午前10時53分

開議宣告

会議録署名者の指名

諸般の報告

日程第1 (議第117号 23年度一般会計補正予算 ほか1件)  
予算特別委員長報告（富きくお委員長）  
[原案可決]

日程第2 (議第119号 公立大学法人京都市立芸術大学が譲渡等について市長の認可を受けなければならない重要な財産を定める条例の制定 ほか4件)

1 経済総務委員長報告（西村善美委員長）  
[原案可決]

2 討論  
(1) 議第119号，138号及び139号 井上けんじ 議員

3 表決  
(1) 議第119号，138号及び139号 起立（自，民，公，京，み・無）  
(2) 残余の議案（2件） 簡易

日程第3	(議第120号 障害福祉サービス事業所及び障害者支援施設条例の制定 ほか10件)
	1 教育福祉委員長報告(吉井あきら委員長) [原案可決]
	2 表決
	(1) 議第125号, 126号及び128号 起立(自, 民, 公, 京, み・無)
	(2) 残余の議案(8件) 簡易
日程第4	(議第123号 京都都市計画(京都国際文化観光都市建設計画)特別用途地区(岡崎文化芸術・交流拠点地区)の区域内における建築物の制限の緩和に関する条例の制定 ほか5件)
	1 まちづくり委員長報告(津田大三委員長) [原案可決]
	2 討論
	(1) 議第123号 とがし 豊 議員
	3 表決
	(1) 議第123号及び124号 起立(自, 民, 公, 京, み・無)
	(2) 残余の議案(4件) 簡易
日程第5	(議第142号 京都府公安委員会委員の推薦)
日程第6, 7	(諮第24号 人権擁護委員の推薦 ほか1件)
日程第8~10	(市会議第29号 「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」の法制化を求める意見書 ほか2件)
日程第11	(市会議第32号 災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書)
	1 討論 樋口 英明 議員
	2 表決 起立(自, 民, 公, 京, み・無)
日程第12	(市会議第33号 国民生活の安心と向上を図る各種基金事業等の継続を求める意見書)
	1 表決 起立(自, 共, 公, 京, み・無)
日程第13	(市会議第34号 防災会議に女性委員の登用を求める意見書)
日程第14	(市会議第35号 視覚障がい者からテレビを遠ざけない地上デジタルテレビ放送を求める意見書)



日程第15

(市会議第36号 円高から中小企業を守る対策を求める意見書)

1 表決

起立(自, 共, 民, 公, み・無)

閉議宣告, 閉会宣告

(注) 1 表中, 自=自民党市議団, 共=日本共産党市会議員団, 民=民主・都みらい, 公=公明党市議団, 京=京都党市議団, み・無=みんなの党・無所属の会を表す。

2 議事日程に挙がっていて, 特に表決の記載のないものは, 全会一致により簡易表決されたものである。

## 議案付託表

(平成23年11月30日付託)

付託委員会	議案
経済総務委員会	議第119号 公立大学法人京都市立芸術大学が譲渡等について市長の認可を受けなければならない重要な財産を定める条例の制定について 議第136号 損害賠償の額の決定について 議第138号 公立大学法人京都市立芸術大学中期目標の策定について 議第139号 公立大学法人京都市立芸術大学に承継させる権利について 議第140号 当せん金付証券の発売金額について
教育福祉委員会	議第120号 京都市障害福祉サービス事業所及び障害者支援施設条例の制定について 議第121号 京都市身体障害者授産施設条例の一部を改正する条例の制定について 議第122号 京都市知的障害者授産施設条例の一部を改正する条例の制定について 議第125号 京都市立小学校条例の一部を改正する条例の制定について 議第126号 京都市立中学校条例の一部を改正する条例の制定について 議第128号 京都市立東山泉小学校新築工事請負契約の締結について 議第129号～議第133号 指定管理者の指定について（保健福祉局関係） （5件）
まちづくり委員会	議第123号 京都都市計画（京都国際文化観光都市建設計画）特別用途地区（岡崎文化芸術・交流拠点地区）の区域内における建築物の制限の緩和に関する条例の制定について 議第124号 京都市梅小路公園条例の一部を改正する条例の制定について 議第127号 山科市営住宅改修工事請負契約の締結について 議第134号 市道路線の認定について 議第135号 市道路線の廃止について 議第137号 訴えの提起について

## ■ 一般質問

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
12月1日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 商店街の活性化に向けた区役所の役割</li> <li>2 地域包括支援センターの周知</li> <li>3 介護保険料における所得の低い市民への配慮</li> <li>4 急増する救急要請への対策</li> <li>5 安心救急ステーションの拡大</li> <li>6 公共事業発注における低価格入札等の見直し</li> <li>7 今後の農業振興</li> <li>8 北山林業の振興</li> <li>9 市立学校における規範意識を育む取組の充実</li> </ol>	山本恵一議員	門川市長 星川副市長 細見副市長 高桑教育長
〃	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 木造住宅の耐震改修に係る新たな助成制度</li> <li>2 帰宅困難者対策の抜本的な見直し</li> <li>3 道路災害危険箇所の対策工事</li> <li>4 火災等罹災者の一時的な居住場所の確保</li> <li>5 地域コミュニティの活性化に向けた区役所機能の強化</li> <li>6 梅小路公園の魅力向上と周辺地域の活性化</li> <li>7 地下鉄の魅力創出</li> </ol>	下村あきら議員	門川市長 由木副市長
〃	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 京都駅南口駅前広場の整備</li> <li>2 地下鉄烏丸線における可動式ホーム柵の設置</li> <li>3 消防団施設の耐震改修</li> <li>4 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の条例の制定</li> </ol>	棕田隆知議員	門川市長 由木副市長

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
12月1日	1 焼却灰溶融施設の稼働中止 2 社会保障と税の一体改革による市民生活への影響 3 TPP交渉参加に対する見解 4 原発再稼働に対する認識 5 京 <sup>みやこ</sup> プラン実施計画における事業削減 6 京都高速道路の未着工3路線の建設中止 7 四条通車道の片側一車線化 8 京都会館の再整備 9 パイオニア研究委託事業における支出	倉林明子議員	門川市長 細見副市長 由木副市長 坪内環境政策局長 川島財政担当局長 西村建設局長 高桑教育長
〃	1 学校間格差の解消・教育環境整備の充実 2 35人学級の拡大 3 生活保護世帯に対する国民健康保険料の徴収 4 国民健康保険料滞納世帯への対応 5 国民健康保険料の引下げ 6 介護保険料等の引下げ 7 介護予防・日常生活支援総合事業 8 地域包括支援センターの課題解決 9 西京区の買い物弱者対策 10 敬老乗車証の使用範囲の拡充	河合ようこ議員	門川市長 星川副市長 中島保健福祉局長 高桑教育長

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
12月1日	1 門川市政4年の評価と今後の市政の課題 2 中央卸売市場第一市場及び周辺地域の活性化 3 梅小路公園の活性化 4 ゼスト御池の利便性向上 5 先斗町の景観 6 栗尾トンネル開通後の京北地域の在り方 7 崇仁地域の今後の在り方	今枝徳蔵議員	門川市長 細見副市長 由木副市長

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
12月1日	1 幸福度調査の活用による施策の推進 2 NPO法人の認証手続開始に当たっての本 市の対応 3 四条通りの歩道拡幅と公共交通優先化 4 旧伏見区役所の跡地活用等	谷口弘昌議員	門川市長 星川副市長
〃	1 老朽化対策を含めた効率的な公共施設 の維持管理 2 自転車安心安全条例の取組 3 障害者虐待防止に向けた取組 4 児童虐待の未然防止に向けた取組	湯浅光彦議員	門川市長 星川副市長 由木副市長

## ■ 市会運営委員会及び理事会

市会運営委員会理事会	
会議の日時	11月18日（金） 開会 午前9時31分 散会 午前9時32分
会議の内容	1 市会運営委員及び市会改革推進委員の辞任及び補欠選任について 議長において、山元あき議員の市会運営委員及び市会改革推進委員の辞任を許可し、後任に、市会運営委員については山本恵一議員を、市会改革推進委員については田中明秀議員を指名することと決定する。
市会運営委員会	
会議の日時	11月18日（金） 開会 午前10時01分 散会 午前10時06分
会議の内容	1 市会運営委員の辞任及び補欠選任について 議長において、本日、山元あき議員の辞任を許可し、後任に山本恵一議員を指名したとの報告がある。 2 市会本会議議事進行係の選任について 山元あき委員に代わり山本恵一委員を選任する。 3 11月定例会の審議日程について (1) 審議日程 別記2のとおり決定する。 (2) 25日、30日及び1日の本会議 25日は会期の決定、議案の説明聴取及び11月中に議決を要する議案の処理（委員会付託等）を、30日は残余の議案の処理（委員会付託等）及び11月中に議決を要する議案の議決を、1日は代表質問を行う。いずれも、午前10時に開会することに決定する。 (3) 代表質問時間割 別記3のとおり決定する。 4 その他について 24日の午前10時に市会運営委員会を開き、25日の本会議の進め方などを協議する。
市会運営委員会	
会議の日時	11月24日（木） 開会 午前10時01分 散会 午前10時05分
会議の内容	1 25日の本会議について (1) 会期の決定 11月25日～12月12日（18日間） (2) 議案の取扱い 25件を一括上程し、市長、副市長から提案説明を聴いた後、以下のとおり処理し、延会することに決定する。 ア 11月中に議決を要する議案（議第141号 職員給与条例の一部改正） 所管の常任委員会に付託する。

	<p>イ その他の議案（議第117号 23年度一般会計補正予算 ほか23件） 提案説明を聴くにとどめる。</p> <p>(3) その他</p> <p>ア 市長公室広報担当及び市政記者等の本会議でのテレビ及び写真撮影等を，議長が許可する。</p> <p>イ 25日の正午に理事会を開き，付託議案の審査状況の確認と今後の審議日程について協議する。</p> <p>2 議長からの諮問事項について</p> <p>(1) 委員会の審査内容の事前告知 別記4のとおり実施することに決定する。</p> <p>(2) 委員会モニターテレビ視聴者への資料提供の在り方 別記5のとおり実施することに決定する。</p>
--	--

### 市会運営委員会理事会

会議の日時	11月25日（金） 開会 午後0時00分 散会 午後0時01分
会議の内容	<p>1 今後の審議日程等について</p> <p>(1) 委員会の審査状況 経済総務委員長に出席を求め，付託議案の審査状況を確認する。</p> <p>(2) 今後の審議日程 次のとおり決定する。</p> <p>28日 議員会</p> <p>29日 討論終了 経済総務委員会（午前11時00分） 取りまとめ 市会運営委員会（午後2時00分）</p>

### 市会運営委員会

会議の日時	11月29日（火） 開会 午後2時02分 散会 午後2時06分
会議の内容	<p>1 11月30日，12月1日の本会議の順序及び議案の取扱いについて</p> <p>(1) 議案の取扱い</p> <p>ア 議第117号 23年度一般会計補正予算 ほか1件 全議員69名を委員とする予算特別委員会を設置し，付託することに決定する。</p> <p>イ 議第119号 公立大学法人京都市立芸術大学が譲渡等について市長の認可を受けなければならない重要な財産を定める条例の制定 ほか21件 所管の常任委員会に付託することに決定する。</p> <p>(2) 付託議案の取扱い</p> <p>ア 経済総務委員会（議第141号 職員給与条例の一部改正） 委員会は，原案可決と査定する。 共産：反対</p>



	<p>起立表決する。</p> <p>(3) 代表質問</p> <p>時間割（別記6）のとおりとする。</p> <p>なお、椋田隆知議員から発言を補完するために物品等を使用したい旨の申出書が提出されているとの報告がある。</p> <p>2 その他について</p> <p>(1) 30日の本会議終了後に予算特別委員会及び合同小委員会を開会し、正副委員長 の互選等を行う。</p>
--	---

## 市会運営委員会理事会

会議の日時	12月6日（火） 開会 午後0時02分 散会 午後0時07分
会議の内容	<p>1 今後の審議日程等について</p> <p>(1) 委員会の審査状況</p> <p>経済総務委員長，教育福祉委員長，まちづくり委員長，予算特別委員長に出席を求め，付託議案の審査状況を確認する。</p> <p>(2) 今後の審議日程</p> <p>次のとおり決定する。</p> <p>7, 8日 議員会</p> <p>9日 討論終了</p> <p style="padding-left: 40px;">経済総務委員会，教育福祉委員会，まちづくり委員会 (午後1時30分)</p> <p style="padding-left: 40px;">予算特別委員会（午後2時00分）</p> <p style="padding-left: 40px;">取りまとめ</p> <p style="padding-left: 40px;">市会運営委員会（午後4時00分）</p> <p>12日 本会議</p> <p>2 理事者発言について</p> <p>(1) 追加議案（京都府公安委員会委員の推薦 ほか2件）</p> <p>各会派で検討し，9日の市会運営委員会で取りまとめることとする。</p> <p>3 議長からの諮問事項について</p> <p>(1) 各種審議会委員の推薦依頼</p> <p>市長から議長に依頼があった各種審議会委員の推薦について，別記7の備考欄のとおり高橋前教育福祉委員長に代わり吉井教育福祉委員長が就任することに決定する。</p> <p>(2) 議会の新たな情報発信の具体的な実施内容</p> <p>議長の下に市会改革推進委員会から報告書が提出され，そのうち，「議会の新たな情報発信」の取扱いについて，議長から市会運営委員会に諮問された。本件の取扱いについては，各会派持ち帰り検討することとなった。</p>

## 市会運営委員会

会議の日時	12月9日（金） 開会 午後5時57分 散会 午後6時05分
-------	--------------------------------

<p>会議の内容</p>	<p>1 12日の本会議の順序及び議案の取扱いについて</p> <p>(1) 付託議案の取扱い</p> <p>ア 予算特別委員会（議第117号 23年度一般会計補正予算 ほか1件）</p> <p>    委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>        全会派：賛成</p> <p>        簡易表決する。</p> <p>イ 経済総務委員会（議第119号 公立大学法人京都市立芸術大学が譲渡等について市長の認可を受けなければならない重要な財産を定める条例の制定 ほか4件）</p> <p>    委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>        共産：議第119号、138号及び139号は反対、その他の議案は賛成。井上けんじ議員が議第119号、138号及び139号に対する反対討論を行う。</p> <p>        井上けんじ議員の討論の後、議第119号、138号及び139号について起立表決し、その他の議案2件は簡易表決する。</p> <p>ウ 教育福祉委員会（議第120号 障害福祉サービス事業所及び障害者支援施設条例の制定 ほか10件）</p> <p>    委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>        共産：議第125号、126号及び128号は反対、その他の議案は賛成</p> <p>        議第125号、126号及び128号については起立表決し、その他の議案8件は簡易表決する。</p> <p>エ まちづくり委員会（議第123号 京都都市計画（京都国際文化観光都市建設計画）特別用途地区（岡崎文化芸術・交流拠点地区）の区域内における建築物の制限の緩和に関する条例の制定 ほか5件）</p> <p>    委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>        共産：議第123号及び124号は反対、その他の議案は賛成。とがし豊議員が議第123号に対する反対討論を行う。</p> <p>        とがし豊議員の討論の後、議第123号及び124号については起立表決し、その他の議案4件は簡易表決する。</p> <p>(2) 追加議案の取扱い</p> <p>ア 京都府公安委員会委員の推薦</p> <p>イ 人権擁護委員の推薦 2件</p> <p>    全会派：全て賛成</p> <p>    簡易表決する。</p> <p>(3) 意見書案の取扱い</p> <p>ア 「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の法制化を求める意見書</p> <p>イ 障害者総合福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書</p> <p>ウ 鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書</p> <p>    いずれも簡易表決する。</p> <p>エ 災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書（自、民、公、京、み・無）</p> <p>    共産：反対。樋口英明議員が反対討論を行う。</p>
--------------	--

	<p>樋口英明議員の討論の後，起立表決する。</p> <p>オ 国民生活の安心と向上を図る各種基金事業等の継続を求める意見書（自，共，公，み・無）</p> <p>民主：反対 京都：賛成 起立表決する。</p> <p>カ 防災会議に女性委員の登用を求める意見書（自，共，公）</p> <p>民主，京都，み・無：賛成 簡易表決する。</p> <p>キ 視覚障がい者からテレビを遠ざけない地上デジタルテレビ放送を求める意見書（自，公，京，み・無）</p> <p>共産，民主：賛成 簡易表決する。</p> <p>ク 円高から中小企業を守る対策を求める意見書（自，公）</p> <p>共産，民主，み・無：賛成 京都：反対 起立表決する。</p> <p>(4) その他</p> <p>12日の本会議は，午前10時に開会する。</p>
--	--

## 11月定例会日程(案)

(23.11.18)

	月日	曜日	本会議等	委員会等	備考
7	11・18	金	告示 <議案発送>	市会運営委員会	
6	・19	土	――		
5	・20	日	――		
4	・21	月			
3	・22	火			
2	・23	水祝	――		
1	・24	木		市会運営委員会	
1	・25	金	10:00本会議<招集>	委員会	
2	・26	土	――		
3	・27	日	――		
4	・28	月	(議員会)		
5	・29	火		委員会(討論結了)－市会運営委員会	
6	・30	水	10:00本会議		
7	12・1	木	10:00本会議		
8	・2	金		} 委員会	
9	・3	土	――		
10	・4	日	――		
11	・5	月			
12	・6	火			
13	・7	水	(議員会)		
14	・8	木	(議員会)		
15	・9	金		委員会(討論結了)－市会運営委員会	
16	・10	土	――		
17	・11	日	――		
18	・12	月	10:00本会議 <会期末>		

### 代表質問時間割 (案)

* 交渉会派：基本時間4分+2.5分×議員数 (答弁は質問時間の6割)	
非交渉会派：実施しない。(279分)	
10:00	
10:04	自 民：99分 (質問 62分 答弁 37分)
11:43	
(休憩77分)	
13:00	
13:03	共 産：67分 (質問 42分 答弁 25分)
14:10	
15:09	民主・都：59分 (質問 37分 答弁 22分)
(休憩20分)	
15:29	公 明：54分 (質問 34分 答弁 20分)
16:23	

## 委員会の審査内容の事前告知について（案）

### 1 審査内容を事前告知する委員会の範囲について

委員会（市会改革推進委員会を含む）のうち、モニター放映を実施する委員会を対象とする。ただし、事前告知日までに開会日程が確定しない場合は除く。

なお、予・決算特別委員会については、局別質疑等の日程が確定した時点で、既に審査対象局を市会ホームページにおいて公表しており、対象とはしない。

### 2 審査予定案件一覧の作成について

各委員会の開会日の3日前（土・日・祝日を除く）の時点で審査案件を一旦確定し、事務局において審査予定案件一覧（別添資料）を作成する。

### 3 事前告知の時期等について

作成した審査予定案件一覧について、委員会開会日の3日前（土・日・祝日を除く）の時点で、市会ホームページにおいて公表するとともに、市政記者及び会派に対しても、同じ資料を提供する。

## まちづくり委員会（審査予定案件一覧）

### 1 日 時

平成23年10月25日（火）午前10時

### 2 場 所

市会第2会議室

### 3 案 件

#### （1）都市計画局

##### ア 付託議案審査（3件）

議第109号 放送法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

議第110号 京都都市計画（京都国際文化観光都市建設計画）都市計画事業崇仁北部第一地区土地区画整理事業施行規程の制定について

議第111号 京都市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

##### イ 理事者報告（3件）

（ア）「京都市伝統的な木造建築物の保存及び活用に関する条例（仮称）」の制定に関する市民意見募集について

（イ）「サービス付き高齢者向け住宅事業」の登録事務の開始について

（ウ）次期京都市都市計画マスタープラン素案に関する市民意見募集について

##### ウ 請願審査（1件）

請願第6号 阪急西院駅のバリアフリー化

##### エ 一般質問

#### （2）建設局

##### ア 付託議案審査（2件）

議第114号 市道路線の認定について

議第115号 市道路線の廃止について

##### イ 理事者報告（1件）

平成23年度市民公募型緑化推進事業公募結果及び実施事業の選定方針について

##### ウ 一般質問

## 委員会モニターテレビ視聴者への資料提供の在り方について（案）

### 1 閲覧方法の改善について

これまでモニター視聴者の閲覧用の委員会資料については、モニター室外への持ち出しを防止する観点から、閲覧用ファイルに鎖をつなぎ、モニター室内の閲覧スペースで閲覧していただく方法としていたが、今後は閲覧用ファイルの鎖を外し、視聴者の方がモニター視聴中も自席において閲覧が可能となるような方法に改善する。

なお、閲覧用ファイルには、モニター室外への持ち出しを禁止する旨の表示をすることとする。

### 2 閲覧部数の増加について

これまで、3部を閲覧用としてモニター室内に配置していたが、より閲覧しやすくするために、今後は5部を閲覧用として配置することとする。なお、議案書及び議案説明書等の資料については、部数に限りがあることから、これまでと同じく1部とする。



## 一 般 質 問 時 間 割

[12月1日(木)]

10時00分	開	議		
10時04分	└──┬──	(山本恵一議員)	質問時間	26分
			答弁時間	16分
10時46分	└──┬──	(下村あきら議員)	質問時間	21分
			答弁時間	13分
11時20分	└──┬──	(棕田隆知議員)	質問時間	15分
			答弁時間	9分
11時44分				
(休憩76分)				
13時00分	再	開		
13時03分	└──┬──	(倉林明子議員)	質問時間	24分
			答弁時間	14分
13時41分	└──┬──	(河合ようこ議員)	質問時間	18分
			答弁時間	11分
14時10分	└──┬──	(今枝徳蔵議員)	質問時間	37分
			答弁時間	22分
15時09分				
(休憩20分)				
15時29分	再	開		
15時56分	└──┬──	(谷口弘昌議員)	質問時間	17分
			答弁時間	10分
16時23分	└──┬──	(湯浅光彦議員)	質問時間	17分
			答弁時間	10分

※ 開議, 再開の1分前にベルを入れる。

## 各種審議会委員について

(23. 12. 6)

	職 名	人 数	所 管 局	備 考
1	京都市社会福祉審議会委員	3	保健福祉局	議長 教育福祉委員会委員長 同 副委員長1人

※議長及び教育福祉委員会副委員長のあて職分については、既に推薦依頼済み。

## ■ 常任委員会

経済総務委員会	
会議の日時	11月7日（月） 開会 午前10時02分 散会 午後2時25分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校跡地活用の今後の進め方の方針」の策定について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡崎・あかりとアートのプロムナードについて（事業の成果，課題，来年の実施予定）</li> <li>・地域活性化総合特区について（京都会館をMICE開催の拠点とするべきという意見の発信元と意見を踏まえての修正点，京都会館の再整備計画に与える影響）</li> <li>・はばたけ未来へ！京プランの実施計画案について（環境未来都市と環境モデル都市の違い，環境未来都市の選定手続，京都の歴史や文化を象徴する資産のリスト化，未指定の文化財を掘り起こす取組）</li> <li>・ザグレブ・キエフとの姉妹都市提携周年事業について（ザグレブ及びキエフを訪問した成果，事業の予算，事業を行ってのメリット，姉妹都市提携を行う意義，交流会への拠出金の積算根拠，予算の見直しの検討状況）</li> <li>・国際化推進室の人員体制について</li> <li>・国際化推進室の式典，イベント等の予算について（冊子「チョゴリときもの」の作成・配布の見直しの必要性，国際交流会館オープンデイ予算の精査の必要性）</li> <li>・中小企業振興について（研究状況，中小企業調査報告書と新価値創造ビジョンでの評価の相違点，新価値創造ビジョンの策定経過，製造業以外の業種や既存の企業への支援の方針，京都市経済の統計結果に対する認識，制度の周知の方針，中小企業の位置付けの明確化の必要性）</li> <li>・雇用政策について（正規雇用の拡大及び高齢者雇用の拡大の方針）</li> </ul>
経済総務委員会	
会議の日時	11月25日（金） 開会 午前10時25分 散会 午前10時55分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第141号 職員給与条例の一部改正</li> </ul> <p>2 特記事項</p> <p>山元あき副委員長（自民）の辞任を許可し，後任に内海貴夫委員（自民）を選任した。</p>
経済総務委員会	
会議の日時	11月29日（火） 開会 午前11時01分 散会 午前11時03分
会議の内容	1 付託議案審査 1件（討論結了）

	<p>(1) 会派の検討結果  自民，民主，公明，京都：賛成  共産：反対</p> <p>(2) 審査結果  表決の結果，議第141号は挙手多数により可決することに決定する。</p>
<b>経済総務委員会</b>	
会議の日時	12月5日（月） 開会 午前10時02分 散会 午後5時27分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 5件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第119号 公立大学法人京都市立芸術大学が譲渡等について市長の認可を受けなければならない重要な財産を定める条例の制定</li> <li>・議第136号 損害賠償の額の決定</li> <li>・議第138号 公立大学法人京都市立芸術大学中期目標の策定</li> <li>・議第139号 公立大学法人京都市立芸術大学に承継させる権利</li> <li>・議第140号 当せん金付証票の発売金額</li> </ul> <p>2 請願審査  継続審査 47件</p> <p>3 陳情審査</p> <p>陳情第5号 海上自衛隊における病院船保有の要請  陳情第6号 陸上自衛隊における看護部隊創設の要請  陳情第9号 公契約条例の制定</p> <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技能労務職業業務の再構築及び職員の採用について</li> <li>・「京の七夕」事業報告について</li> <li>・観光案内標識グレードアップ指針に基づく整備について</li> </ul> <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度当初予算編成における政策の新規・充実予算枠要求事業の公開について（経済総務委員会で報告事案とされていない理由，拡充及び増額の方角性での来年度予算編成の担保）</li> <li>・社会保障と税の一体改革について（本市の消費税増税反対の態度の表明の必要性，消費税増税による市民生活への影響，消費税増税以外の財源確保に対する認識）</li> <li>・有害鳥獣対策について（有害鳥獣防除施設設置事業の制度運用状況，同事業の農家への周知方法，猿の追上げの成果，捕獲も含めた対策の検討の必要性）</li> <li>・大店立地法の小規模調整の規定について</li> <li>・商店街のアーケードの維持費に対する補助について</li> </ul> <p>5 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンピング受注対策のための入札制度改革について</li> </ul>

## 経済総務委員会

会議の日時	12月9日（金） 開会 午後2時59分 散会 午後3時03分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 5件（討論終了）</p> <p>(1) 会派の検討結果</p> <p>自民，民主，京都：全て賛成</p> <p>共産：議第119号，議第138号及び議第139号は反対，その他の議案は賛成</p> <p>公明：全て賛成。議第138号に1個の付帯決議を付す。</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>ア 表決の結果，議第119号，議第138号及び議第139号は挙手多数，その他の議案2件は全会一致により全て可決することに決定する。</p> <p>イ 付帯決議の取りまとめは，正副委員長と各会派の代表に一任し，調整の結果，付帯決議を付さないことに決定する。</p>

## 経済総務委員会

会議の日時	12月19日（月） 開会 午前10時02分 散会 午後2時57分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p>継続審査 47件</p> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「第2期京都市伝統産業活性化推進計画（仮称）」素案に対する市民意見の募集について</li> <li>・「全国和装産地市町村協議会」全体会議の開催について</li> </ul> <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おもてなし大使について（活動状況，大使からの活動結果の報告方法）</li> <li>・中小企業センターの窓口業務の商工会議所への統合について（議会への報告がなかったことへの認識，府の中小企業支援窓口施策との関係，統合後のセンターの業務及び融資制度の方向性，今後の府や商工会議所との連携体制に対する認識，センター職員の内訳，今後の市職員の体制）</li> <li>・中小企業支援センターへの相談件数，中小企業支援センターが行った融資の件数及び中小企業支援センターにおける市職員数の推移について</li> <li>・中小企業支援の金融経営相談において行政が果たすべき責任について</li> <li>・経営支援を行う対象となる企業の考え方について</li> <li>・マイクロファイナンスの導入に対する認識について</li> <li>・産業技術研究所の独立行政法人化の検討状況について</li> <li>・緊急雇用創出事業について（これまでの実施状況，認識している課題）</li> <li>・雇用政策について（市の体制，何らかのプランを策定することに対する認識）</li> <li>・公契約条例を検討することに対する産業観光局の認識について</li> <li>・入札制度改革について（最低制限価格制度の拡大による適用工事の割合の変化の予定，制度改革の趣旨，今後のスケジュール，最低制限価格水準の引上</li> </ul>

	<p>げについての認識，予定価格の積算方法の見直しに対する認識，総合評価入札における評価項目の見直しの検討状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ T P P 参加に対する認識について</li> <li>・ 行財政局及び産業観光局が連携した公契約条例の検討の必要性について</li> </ul> <p>4 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業支援センター業務における体制及び相談件数の推移</li> </ul>
--	---

## 経済総務委員会

会議の日時	1月10日（火） 開会 午前10時02分 散会 午前11時28分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p>(1)不採択 46件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 請願第13号～第58号 消費税増税反対の要請</li> </ul> <p>(2)継続審査 1件</p> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市長選挙の適正な在り方について（市職員の選挙への関与の有無，労働組合の掲示板に対する見解，地方公務員が職務を行う根拠法）</li> <li>・ 京都市の総合特区指定について（地域活性化総合特区の申請内容，特区に指定されたことによる京都市への影響，指定に当たって国から付された条件の有無，今後の見通し，岡崎地域活性化ビジョンに与える影響）</li> <li>・ 山ノ内浄水場跡地活用の取組について（公募の経過とその結果，今後の予定，公募した土地の場所，都市計画との関係，複数の大学から応募がなかったことについての見解）</li> <li>・ 関西広域連合について（参加時期の前倒しの検討経過，参加する意義，道州制との比較，特別自治市制度と府市協調の関係）</li> <li>・ 地域活性化総合特区について（京都市美術館との関係，国立京都国際会館の機能強化の見通し）</li> <li>・ 関西イノベーション国際戦略総合特区について（京都市の関わり方，関係団体・京都府・他の政令指定都市との連携の取組予定）</li> <li>・ 産業技術研究所について（産業技術研究所の在り方検討委員会の設置趣旨，職員及び利用者に対するヒアリングの結果，独立行政法人化に対する見解）</li> </ul>

## くらし環境委員会

会議の日時	11月8日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後5時00分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p>継続審査 1件</p> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「真のワーク・ライフ・バランス」推進計画（仮称）素案について</li> <li>・ 「京都市暴力団排除条例（仮称）」骨子（案）について</li> </ul>

	<p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 焼却灰溶融施設について（溶融炉の稼働状況，バーナーの燃焼停止，灰の投入，灰のたい積の原因，スラッジの混入，試運転の目途，本格稼働の大幅な遅延に対する環境政策局の認識，契約解除の必要性，国からの補助金の取扱い，今後の対応，事故の回数，ダストの落下に対して防護策が取られていなかった理由，ダストの落下に伴い外部に出た熱水の量，ダスト・水の温度，怪我を負った作業員の所属や労災の適用状況，現場作業員の人数，事故の委員会への報告の必要性，完成の目途，ダスト落下事故の事実関係）</li> <li>・ ごみ収集業務改善実施計画で位置付けているバイオディーゼル燃料化事業に係る情報の上局の把握状況について</li> <li>・ 本市における地球温暖化対策について（地球温暖化対策を推進するために指導・助言を行う部署，各局等の取組状況の把握の必要性）</li> <li>・ ごみ収集について（分別収集の拡大の必要性，ブロック会議の在り方の改善の必要性，職員の収集能力等の向上の必要性）</li> <li>・ クルマのかしこい利用を進める京都市自動車環境対策計画について（作成部数，配布方法，共同配送等の仕組みづくりを働き掛ける方法と担当部署，共同配送の仕組み，荷捌き場所の確保）</li> <li>・ 京都マラソンについて（ボランティアの応募状況，沿道を盛り上げるための仕組みづくり，準備状況，当選ランナーの発表を延期する旨の応募者に対する周知方法，ノーマイカーデーの実施に係るアンケートへの批判に対する見解，アンケートの協力者への説明に対する認識，アンケートの集計状況，小中学校教員の人事異動の経緯）</li> <li>・ コトチカ3姉妹のプロフィールの表現方法について</li> <li>・ 人権文化推進計画について（人権相談を受けた場合に適切な関係機関へつなげるための取組，職員の資質向上のための取組，関係機関との情報共有を行う主たる部署，人権問題に係る人権文化推進課の適切な対応の必要性，ガイドラインの見直しの必要性）</li> <li>・ 東日本大震災の被災松の処分に係る検討状況について</li> <li>・ 京都会館の建物価値継承に係る検討委員会について（委員から出された主な意見，今後の開催スケジュール，景観政策との整合性，デザインイメージの提示，模型の保管状況，高さ規制の緩和を懸念する委員の意見を受け止める必要性）</li> </ul> <p>4 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近畿市長会から国及び全国市長会に対する要望文「5. 防災・災害対策の充実と市民の安全確保について」（10月21日総会で議論，27日提出）</li> </ul>
--	---

**くらし環境委員会**

会議の日時	12月6日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後2時26分
会議の内容	1 請願審査 継続審査 1件

	<p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 陳情第10号 大気汚染監視体制の見直し方針の撤回</li> </ul> <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技能労務職業業務の再構築及び職員の採用について</li> </ul> <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 焼却灰溶融施設について（工事の経過，総点検及び引渡しの時期，遅延損害金の処理方法，二次燃焼室におけるトラブルの原因の究明状況，工事の見通し，事故に対する請負業者の見解，飛灰の取扱いマニュアルの有無，焼却灰と飛灰の混合方法等）</li> <li>・ 地方消費者行政活性化基金事業について（本市における基金の活用内容，放射性物質の検査機器の整備に対する活用，放射性物質の検査機器の市民への貸出しの可能性）</li> <li>・ サッカースタジアムの設置について（本市が土地を無償で提供する可能性，候補地，京都府が選定を行う時期，市民と一体となって誘致を行うことの必要性，市の財政負担の可能性）</li> <li>・ 自転車の安全利用について（ピストの取締りに対する認識，TSマークの普及啓発の必要性，量販店に対するTSマークの周知）</li> </ul> <p>5 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技能労務職員50%削減とごみ収集業務50%民間委託化の達成見込みについて</li> <li>・ ごみ収集運搬業務を完全委託化した場合の災害発生時の課題について</li> <li>・ 焼却灰溶融施設整備工事の遅延に関する住友重機械工業株式会社との協議について</li> </ul>
--	--

## くらし環境委員会

会議の日時	12月20日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後2時28分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p>(1) 取下げ 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 請願第3号 自然再生エネルギーへのエネルギー政策の転換</li> </ul> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「京都文化芸術都市創生計画改定版（素案）」に係る市民意見募集の結果について</li> <li>・ 専用球技場新設候補地についての京都市からの提案について</li> <li>・ 一般廃棄物処理施設における放射能濃度測定結果について</li> </ul> <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界遺産条約採択40周年記念会合について（本市での開催の誘致に係る経過，他に誘致を行っている都市の有無，30周年記念会合の様子，想定規模，京都の魅力発信に向けた取組予定）</li> <li>・ 京都会館再整備の見直しの必要性について</li> <li>・ スポーツ推進委員について（なり手が減少していることに対する認識及び対策，スポーツ推進委員が楽しみながら活動に参加できるようにするための環境</li> </ul>



	<p>づくりの必要性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性や資格免許等を必要としない嘱託員に対する定年制の導入の検討状況について</li> <li>・洛西福祉事務所における職場オルグについて（洛西支所における事実の把握の有無，文化市民局の見解及び対応方針）</li> <li>・技能労務職員の特例退職等について（特例退職等が見込まれる人数の算出根拠，過去3年間における特例退職等の人数等）</li> <li>・ごみ収集業務について（ごみ収集車の減車の可能性，業務の効率化の必要性，民間委託化に伴う災害発生時の課題，災害の防災マニュアルを委託業者の職員にも理解していただくことの必要性）</li> <li>・焼却灰溶融施設工事の遅延に関する住友重機械工業株式会社との協議について（感想，引渡し時期に対する言及）</li> </ul> <p>4 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却灰溶融施設整備工事の遅延に関する住友重機械工業株式会社との協議要旨について</li> </ul>
--	--

## くらし環境委員会

会議の日時	1月10日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後2時16分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2010（平成22）年度の特定事業者温室効果ガス排出量及び2010（平成22）年度の京都市役所からの温室効果ガス排出量について</li> <li>・京都市水垂埋立処分場における大規模太陽光（メガソーラー）発電所の誘致について</li> <li>・「京都市暴力団排除条例（仮称）」骨子（案）に係る市民意見募集の結果について</li> <li>・「第9次京都市交通安全計画（案）」について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境未来都市の選定結果について（選ばれなかったことに対する認識，次回の募集までに取り組む改善策の委員会への提示）</li> <li>・左京区総合庁舎への交通アクセス問題について</li> <li>・旧伏見区役所の跡地活用について</li> <li>・神川出張所の機能充実及び移転について</li> </ul>

## 教育福祉委員会

会議の日時	11月9日（水） 開会 午前10時02分 散会 午後4時55分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市動物愛護センター（仮称）構想」に係る意見募集の結果について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の学期制について（現在の2学期制に対する考え，3学期制への変</li> </ul>

更，分かりやすい仕組みづくりの必要性)

- ・ スチューデントシティ・ファイナンスパークの体験機会の拡大に係る検討状況について
- ・ 京都マラソンに伴う学校教員の人事異動について（人事異動に至る経過，学校側の意向確認，教育委員会の立場）
- ・ 学校統合について（具体的な計画の有無，これまでの統合の検証，御所南小学校の教育環境）
- ・ 文部科学省が作成した放射線等に関する副読本について（活用予定，内容の見直しに向けた文部科学省への意見の提示の必要性）
- ・ 電力会社職員である外部講師による原子力発電に係る講義の実施状況について
- ・ 東日本大震災に係る教育について
- ・ 学童う歯対策事業の継続について
- ・ 学校施設の建替え及び長寿命化について（耐用年数，長寿命化工事で延ばせる耐用年数，建替え及び長寿命化の計画）
- ・ 防災教育について（取組状況，学校ごとの対策，災害図上訓練）
- ・ インターネットが使用できない高齢者等に対する図書館サービスの向上について
- ・ 教員数について（中学校の現状に対する認識，病気による長期休職者の影響，講師の配置状況，今後の対応）
- ・ 非構造部材の耐震化の現状，予定等について
- ・ 給食食材の放射能検査について（中学校給食の食材の検査方法，暫定規制値の引下げを国に要望することの必要性，安全性の確保，検査結果の開示の在り方）
- ・ 放射能の問題を踏まえた学校給食の食材の地産地消の推進について
- ・ 食育について
- ・ 各種事業における教育委員会と他局との連携について
- ・ 教員の若年退職について
- ・ 学校における食物アレルギー対策について（取組状況，ガイドラインの活用方法，エピペン使用への対応）
- ・ クックチル方式の給食について（地産地消の状況，鮮度や食味）
- ・ 中学校給食について（位置付け，喫食率，就学援助を受けている生徒の喫食率，生徒全員が自校方式の給食の中学校）
- ・ 学校運営費について（決算額が減少していることに対する認識，プールの授業の回数）
- ・ 京都市・乙訓地域の公立高校の教育制度及び入試制度の改定について（類型制度，京北地域の編入，通学圏の枠の撤廃に向けた検討の有無，京都市・乙訓地域公立高等学校教育制度に係る懇談会の内容）
- ・ 妊婦健康診査の受診券の再発行について
- ・ 子宮頸がんの予防ワクチンの供給について

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護の受給開始に伴う国民健康保険料の滞納分の請求について（対象者への対応，請求することの是非）</li> <li>・母子家庭等医療費支給制度の見直しに係る検討状況について</li> <li>・事務事業の見直し項目として緊急通報システム事業が挙げられていることについて</li> <li>・京プランにおける保健福祉局関係の事務事業の見直しについて</li> <li>・プール制基準の条例化について</li> <li>・産休代替職員制度の見直しによる保育所への影響について</li> <li>・一時保育対策の充実について</li> <li>・ファミリーサポート事業における事故について（本市での発生の有無，対応状況，行政の責任）</li> <li>・ファミリーサポート事業における本市の役割と責任について</li> <li>・敬老乗車証の在り方の検討状況について</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校校舎の経年化の状況について（平成23年11月30日現在）</li> <li>・生活保護受給者の国保滞納保険料の取扱に係る他都市の状況について</li> <li>・産休代替職員制度の見直しに伴う状況調査について</li> </ul>
--	--

## 教育福祉委員会

会議の日時	12月5日（月） 開会 午前10時04分 散会 午後8時38分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 11件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第120号 障害福祉サービス事業所及び障害者支援施設条例の制定</li> <li>・議第121号 身体障害者授産施設条例の一部改正</li> <li>・議第122号 知的障害者授産施設条例の一部改正</li> <li>・議第125号 市立小学校条例の一部改正</li> <li>・議第126号 市立中学校条例の一部改正</li> <li>・議第128号 市立東山泉小学校新築工事請負契約の締結</li> <li>・議第129～133号 指定管理者の指定（保健福祉局関係）</li> </ul> <p>2 請願審査 継続審査 30件</p> <p>3 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陳情第7号 子供たちへの放射能汚染防護対策</li> <li>・陳情第8号 修学院小学校の教育条件の改善</li> </ul> <p>4 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「第5期京都市民長寿すこやかプラン（平成24～26年度）」策定に向けての中間報告について</li> </ul> <p>5 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営保育所の今後の在り方について</li> <li>・アルゼンチンアリ対策について</li> <li>・病院の防災対策について（耐震化，自家発電設備の燃料の備蓄量等）</li> </ul>

- ・転落防止柵の設置における障害者団体との調整等について
- ・要援護者の避難の支援事業について（事業の内容，要援護者名簿の取扱い，福祉避難所の指定，関係団体や本市関係部署との調整）
- ・生活保護受給者に対する自立支援の充実及び不正受給対策の費用対効果の見込み金額について
- ・地域包括支援センター運営事業充実のためのマグネットステッカーの配布に係る予算要求について
- ・二重行政解消の観点での京都市動物愛護センター（仮称）の整備における京都府との協議について
- ・国民健康保険料の滞納処分の執行停止について（取扱いの研究状況及び研究内容，税での執行停止の取扱い，介護保険料及び保育料での執行停止の取扱い，他の自治体の状況）
- ・生活保護受給者から国民健康保険料を徴収することについて
- ・地域主権一括法に基づく児童福祉施設の最低基準を定める条例について
- ・食品の放射能検査について（体制等の充実，地方消費者行政活性化基金の活用，学校給食の検査）
- ・産休代替職員制度の見直しに伴う状況調査及び同調査内容を踏まえた保健福祉局の対応について
- ・小・中学校体育館の防災機能強化における汚水処理の検討について
- ・小中一貫教育における地域の連続性の問題について
- ・スクールカウンセラーの全小学校・総合支援学校への配置の必要性について
- ・児童・生徒数に対応する学校グラウンドの広さの確保及びグラウンドから民家等にボールが出ることへの対策について
- ・中学校給食に係る意見集約について
- ・藤ノ森小学校における放課後対策の取組について
- ・中ノ島町に寄贈された土地の活用について（活用方策，目標とする活用時期）
- ・学校施設へのトイレの設置について（トイレのない校舎，京北小学校の3階部分へのトイレの設置）
- ・正親小学校のプールの水漏れについて

#### 6 要求資料

- ・3歳児及び小学生のむし歯の状況について
- ・開晴小学校区内にある児童館・学童保育所の学童クラブ登録状況
- ・中学校給食の喫食調査の結果について（平成22年度）
- ・「査定評価」教職員アンケート結果について

#### 7 特記事項

高橋泰一郎委員長（自民）の辞任を許可し，後任に吉井あきら委員（自民）を選任した。

## 教育福祉委員会

会議の日時	12月9日（金） 開会 午後3時03分 散会 午後3時05分
会議の内容	1 付託議案審査 11件（討論終了） (1) 会派の検討結果 自民，民主，公明，京都：全て賛成 共産：議125号，126号及び128号は反対，その他の議案は賛成 (2) 審査結果 表決の結果，議第125号，126号及び128号は挙手多数，その他の議案8件は全会一致により全て可決することに決定する。

## 教育福祉委員会

会議の日時	12月21日（水） 開会 午前10時03分 散会 午後4時00分
会議の内容	1 請願審査 継続審査 29件 2 報告事項 ・「京都市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例（仮称）」骨子案への市民意見の募集について ・生活衛生関係営業の構造設備，衛生措置の基準等を定める条例骨子案への市民意見の募集について 3 一般質問 ・放課後まなび教室を終えた児童の児童館への自由来館について（経過，現場の職員等からの意見聴取，安全確認） ・学校における児童・生徒に対する体罰について ・京都府学校給食会の横領について（本市への報告内容，システムの改善の必要性，本市の給食協会との比較検討，食材の調達に対する今後の対応） 4 要求資料 ・児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例に関する関係団体からの要望書 ・「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の保健福祉局事務事業への影響について ・生活衛生関係営業の構造設備，衛生措置の基準等を定める条例に関する関係団体からの意見 ・旅館業に関する国通知 ・政令指定都市における児童館設置状況

## 教育福祉委員会

会議の日時	1月11日（水） 開会 午前10時03分 散会 午前11時58分
会議の内容	1 請願審査

	<p>継続審査 1件</p> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級名簿の作成に向けた取組状況について</li> <li>・児童・生徒の行方不明等の非常時における学校から教育委員会への報告について</li> <li>・金環食の観察に係る取組について</li> <li>・子どもが地域に根付く伝統文化に触れるための教育委員会の取組について</li> <li>・平成21年に亡くなった当時御所南小学校教諭の公務災害が認められたことについて（教育委員会の見解，教育研究活動との関係，超過勤務状況調査における持ち帰り残業の計測，超過勤務状況調査の精度の向上）</li> <li>・冬場の小学校における室温調整について</li> <li>・高校進学の実況について</li> <li>・京都市・乙訓地域公立高等学校教育制度に係る懇談会について（現状，教育委員会の見解）</li> <li>・高校教育における府市協調について</li> <li>・高校生の就職及び大学進学の実況について</li> <li>・白河総合支援学校の生徒の就職の実況について</li> <li>・市立中学校における武道の取組について（実施している種目，取組状況，柔道における安全性の向上，生徒が種目を選択できる環境，設備の整備）</li> <li>・30人程度学級実現に必要な加配について（京都府からの加配の人数，現在の教育環境を維持した状態での実現に必要な加配の人数，京都府及び国への要望等）</li> <li>・中学校給食の喫食調査について（目的，調査結果に対する所感，給食利用者の拡大）</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育調査統計における教職員数について（平成21～23年度）</li> <li>・京都府からの教員配当について（平成20～23年度）</li> </ul>
--	---

まちづくり委員会	
会議の日時	11月10日（木） 開会 午前10時01分 散会 午前11時36分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p>(1) 取下げ 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・請願第7号 マンション建設の指導（上京区藁屋町）</li> </ul> <p>(2) 継続審査 2件</p> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四条通の歩道拡幅と公共交通優先化について（関係機関等との協議の進捗状況，交通規制のない社会実験の実施の可能性）</li> <li>・焼却灰溶融施設について（1号炉の試運転の中止の理由，補助バーナー等の燃焼停止の経過，水蒸気爆発の認識の有無，安全性の担保の有無，広島市の</li> </ul>

	<p>水素爆発事故の報告書を受けての稼働中止の可能性、現状に対する認識)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度の式典イベントについて（安心すまいづくり推進事業の広告費及びその効果の妥当性、今後の広告費の在り方、契約の手法、すまいよろず相談の1件当たりのコストが高い理由及び現状に対する認識、すまい体験館の入場者一人当たりのコストが高い理由及び現状に対する認識、投資した金額に見合う効果の有無、マンションアドバイザー業務の1件当たりのコストが高い理由及び現状に対する認識、安心すまいづくり推進事業の継続の有無、京都すまいづくりセンターとの随意契約の妥当性、民間企業の参入の余地の有無)</li> <li>・道路整備事業の見直しについて（橋りょうの耐震補強の迅速化や老朽化対策によるスケジュールの見直し内容、国道9号線の西立体交差化及び鴨川東岸線（塩小路～岸上橋）の道路整備の見直しの必要性)</li> <li>・駐車場事業の特別会計の償還方法の見直しについて</li> <li>・放置自転車対策について（予算の見直し、撤去自転車等保管所の借地料の見直しの具体的な内容)</li> <li>・京都にふさわしい駐車場施策の今後の見直しについて</li> <li>・梅小路公園整備について（交通アクセス計画の進捗状況、シャトルバスの検討状況、アクセス対策の提示の必要性)</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却灰溶融施設の火入れ、火消しを行った日及び火消しの理由について</li> </ul>
--	--

## まちづくり委員会

会議の日時	12月5日（月） 開会 午前10時05分 散会 午後5時23分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 6件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第123号 京都都市計画（京都国際文化観光都市建設計画）特別用途地区（岡崎文化芸術・交流拠点地区）の区域内における建築物の制限の緩和に関する条例の制定</li> <li>・議第124号 梅小路公園条例の一部改正</li> <li>・議第127号 山科市営住宅改修工事請負契約の締結</li> <li>・議第134号 市道路線の認定</li> <li>・議第135号 市道路線の廃止</li> <li>・議第137号 訴えの提起</li> </ul> <p>2 請願審査 継続審査 4件</p> <p>3 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陳情第11号 上鳥羽南部地区土地区画整理事業の進展</li> </ul> <p>4 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市伝統的な木造建築物の保存及び活用に関する条例（仮称）」の制定に関する市民意見募集の結果について</li> <li>・次期京都市都市計画マスタープラン素案に関する市民意見募集の結果について</li> </ul>

	<p>て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南部みどり管理事務所職員の逮捕について</li> <li>・技能労務職業の再構築及び職員の採用について</li> <li>・梅小路公園の再整備について</li> </ul> <p>5 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東山区におけるコミュニティバスの運行状況の把握について</li> <li>・京都バス雲ヶ畑線廃止について（地域住民との協議状況，乗合バスの運行経費）</li> <li>・ゼスト御池の大型テレビ設置について（報告資料の文言の表記，費用負担を伴わない理由，運営経費の負担先，広告収入の有無，設置に伴う売上げの有無）</li> <li>・市営住宅敷地内の除草の経費負担について</li> <li>・京町家まちづくりファンドで購入したスウェーデン地方金融公社債について（内容説明，現在の利回り，利回り0パーセント以上の金利になる為替相場，現在の時価，損失を出している状況についての認識，別の投資先への投資の可能性）</li> <li>・新たな耐震改修の助成制度について（構造評点に捕らわれない仕組み，住宅リフォームと一般の助成制度の併用の必要性）</li> <li>・焼却灰溶融施設について（現状，100人体制による清掃・点検内容の詳細，ダスト落下の原因，事故原因の解明の目的，補助金返還義務の有無の確認，安全性が担保されてからの稼働の徹底）</li> <li>・左京区の北泉通の拡幅及び架橋について（地元説明会の趣旨，住民との合意を経たうえでの計画変更の必要性，重要橋りょうの耐震補強との兼ね合い，架橋による交通量の増加予測，交通量増加に関する警察との協議状況）</li> <li>・桂地区の整備について（旧山陰街道から新山陰街道と桂高校の前までの整備の進捗状況，予算措置の考え方）</li> <li>・河川敷の公園におけるトイレの設置について</li> </ul> <p>6 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来園者数の推計及び駐車場容量・路線バスの輸送力についての考え方</li> <li>・梅小路公園の広域避難所としての安全面積の拡大について（水族館開業時点）</li> <li>・梅小路公園駐車場（仮称）償還計画表</li> <li>・建設局業務技士（作業職員）の年代別平均収入について</li> </ul>
<b>まちづくり委員会</b>	
会議の日時	12月9日（金） 開会 午後2時56分 閉会 午後2時59分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 6件（討論終了）</p> <p>(1) 会派の検討結果</p> <p>自民，民主，公明，京都，み・無：全て賛成</p> <p>共産：議第123号及び議第124号は反対，その他の議案は賛成</p>



	<p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果，議第123号及び議第124号は挙手多数，その他の議案4件は全会一致により全て可決することに決定する。</p>
<p><b>まちづくり委員会</b></p>	
会議の日時	12月22日（木） 開会 午前10時1分 散会 午後4時14分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p>(1) 採択 4件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 請願第6号 阪急西院駅のバリアフリー化</li> <li>・ 請願第8号 阪急西院駅のバリアフリー化</li> <li>・ 請願第9号 J R 桃山駅のバリアフリー化</li> <li>・ 請願第11号 J R 桃山駅のバリアフリー化</li> </ul> <p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 陳情第12号 白川の自然環境の保全</li> </ul> <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成の京町家」モデル住宅展示場の開設について</li> <li>・ 「まちの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム支援事業」について</li> <li>・ 「次期京都市都市計画マスタープラン（案）」について</li> <li>・ 南部みどり管理事務所職員の再逮捕について</li> <li>・ 梅小路公園の再整備について</li> <li>・ 市民公募型緑化推進事業における平成23年度実施事業について</li> <li>・ 「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」の策定について</li> </ul> <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雲ヶ畑街道の違反建築物について（是正指導の有無，府との連携）</li> <li>・ 京都の財産として残したい“京都を彩る建物や庭園”募集事業における文化市民局との連携について</li> <li>・ 焼却灰溶融施設について（トラブルの原因，現時点での再稼働の見通し，補助金返還義務が発生しない期間の確認の有無，補助金執行の適正さの認識，契約時に総合評価方式を採用した理由，総合評価方式で高い評価を出した責任，市長と住友重工との協議内容，稼働を前提とした総点検の取組の遂行の必要性）</li> <li>・ 左京区の北泉通の拡幅及び架橋について（説明会における住民の意見，財政難の状況下での新たな橋の必要性）</li> <li>・ 川端四条交差点の歩車分離信号について（京都市の関与，歩行者用青信号の点灯時間の長さ）</li> <li>・ 私道の舗装の助成制度において側溝ぶたが対象外となっている理由について</li> <li>・ 入札制度の改革について（ダンピング防止の効果の有無，2億円以上の調査基準価格，最低制限価格水準の引上げ，下請企業の要件，京都府との連携）</li> </ul> <p>5 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 梅小路公園再整備に伴う七条通の交通対策に関する京都府警との協議等の経</li> </ul>

	過について
<b>まちづくり委員会</b>	
会議の日時	1月12日（木） 開会 午前10時01分 散会 午前11時32分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四条通の歩道拡幅と公共交通優先化について</li> <li>・ 密集市街地・細街路における取組について（安心・安全のまちづくりを働きかける地区の選定）</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス付き高齢者向け住宅事業の登録制度について（進捗状況に対する本市の認識、保健福祉局と都市計画局の役割分担、サービス付き高齢者向け住宅事業者協会との連携）</li> </ul>

<b>交通水道消防委員会</b>	
会議の日時	11月11日（金） 開会 午前10時02分 散会 午前11時25分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都市上下水道料金制度審議委員会の開催について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間分譲マンションを対象とした各戸料金徴収の状況について（導入までの経過、他都市の状況、各戸検診に伴うメーターの設置費用、市民からの問合せ状況、8月を導入時期にした理由、今後の制度の周知方法）</li> <li>・ 洛西地域の水道管の腐食対策について（地元関係者等との協議の進捗状況、市民への周知）</li> <li>・ 市バス運転手の対応について（高額紙幣両替時の対応、乗客の降車前の対応、バスの乗り継ぎ等の対応）</li> <li>・ 一日乗車券等が使用できない民間バスへの誤乗によるトラブルについて</li> <li>・ 市バス内での一日乗車券使用による均一区間外の差額運賃支払いのトラブルについて</li> <li>・ 市バス運転手の資質向上のためのマイスター制度の導入について</li> <li>・ 地下鉄の英語によるアナウンスについて</li> <li>・ 外国人に対する一日乗車券販売時における周知方法について</li> <li>・ 住宅用火災警報器の現状と課題について（設置状況、設置率の他都市との比較、障害者世帯の設置状況、聴覚障害者に対する補助警報装置の普及及び周知の必要性）</li> <li>・ 火災発生した案件における住宅用火災警報器設置の有無の件数について</li> </ul>
<b>交通水道消防委員会</b>	
会議の日時	12月6日（火） 開会 午前10時03分 散会 午後4時25分

<p>会議の内容</p>	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都市防災会議専門委員会（第2回）について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南区における救急出張所の開設による消防活動への影響等について</li> <li>・帰宅困難者対策について（大阪市内で実施された訓練の具体的な内容及び京都市の参加形態，京都市内での訓練の実施の検討，帰宅困難者対策の指針の策定）</li> <li>・関西4都市合同の観光客等防災対策情報伝達訓練の実施状況について</li> <li>・出初式において支給されている白い手袋の配布について</li> <li>・消防団員のえらべる倶楽部の利用実績について</li> <li>・消防団員を対象とした被災者支援や視察等の制度の創設の必要性について</li> <li>・梅小路公園の広域避難場所の面積について（公園の安全面積，安全面積の拡大に伴う周辺関係機関等との協議状況，安全面積の確保についての法的要請，安全対策に対する消防局の認識）</li> <li>・東日本大震災を教訓とした防災訓練等を3月11日に実施することについて</li> <li>・大規模災害時の各区における体制について</li> <li>・地下鉄烏丸線京都駅，四条駅及び烏丸御池駅構内のホーム転落防止可動柵について（設置の経費，交通バリアフリー推進検討会議での安全対策の報告の必要性，視覚障害者からの意見聴取の必要性，設置費用の財源構成，設置に向けたスケジュール，その他の駅の設置計画，設置に伴う課題，ホームドア開閉の担当）</li> <li>・J R北新地駅にて運用が開始されている可動柵の現状について</li> <li>・烏丸線内でのオーバーランの件数について</li> <li>・東西線内での停止位置の修正について</li> <li>・プラットホームからの転落による死者数について</li> <li>・現在までの交通局における交通の安心安全の視点及び障害者に対する視点の捉え方について</li> <li>・J R山手線目白駅での視覚障害者の転落事故に伴う損害賠償の発生の有無について</li> <li>・烏丸線及び東西線の緊急停車通報ボタンについて（設置基準，設置位置）</li> <li>・市バスの均一料金区間の在り方について（料金体系の経過，均一区間と調整区間の差，料金体系に対する市民意識の調査等の有無，均一料金導入による影響，料金制度の意識調査の実施）</li> <li>・均一区間外においても使用可能な新たな1日乗車券の導入の検討状況について</li> <li>・コミュニティバスの運行について（東山区今熊野でのコミュニティバス運行についての感想，住民の動向，交通局・市長部局の積極的な関わり）</li> <li>・市バスにおけるドライブレコーダの取扱いについて（3号系統のバスの急ブレーキにより怪我人が発生した事案，全車両への搭載の必要性）</li> <li>・トラフィカ京カードについて（地下鉄改札機と市バス読取り機の読取り具合の差，カード挿入方向を示す矢印のデザイン・位置，デザインへの苦情の有</li> </ul>
--------------	---

	<p>無，改善の可能性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市バスに搭載されている無線について（連絡体制の有無，遅れを知らせるなどの無線の有効活用の必要性）</li> <li>・交通バリアフリー推進検討会議について（11月17日の議論の内容，エレベーターの位置，多目的トイレの設置状況，車いす利用者に適した発券機の設置の必要性）</li> <li>・向島地域の民間バスへの敬老乗車証の適用について（経過，保健福祉局との協議の内容，敬老乗車証の今後の在り方）</li> <li>・N T T 光ケーブル破損事故について（事故現場における埋設物のマップの有無，マップ上でのケーブル配線管の有無についての認識，ケーブル破損時の経過，N T T の認識，日常の工事での配管の位置確認の有無，今後のN T T との協議，本市独自の調査の必要性，マップの修正，上下水道局施設内にある他企業施設の分離も含めた今後の対応方針）</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時専門家アドバイザー制度の概要について</li> <li>・防災対策総点検に係る検討組織及び審議事項について</li> <li>・地下鉄駅におけるホームからの転落者の負傷状況について（平成18年4月～平成23年11月）</li> </ul>
--	--

## 交通水道消防委員会

会議の日時	12月22日（木） 開会 午前10時03分 散会 午後2時48分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度第2回京都市地下鉄5万人増客推進本部会議について</li> <li>・浄水発生土及び下水汚泥中の放射性物質について</li> <li>・平成23年度第2回京都市防災会議の結果について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄駅ホームにおける点字ブロック設置の改善について（視覚障害者に対するエレベーターへの誘導，音声案内の普及促進）</li> <li>・地下鉄駅転落防止柵について（転落防止柵の機種を選定等の基本的な考え方，具体的な工事の着工時期，転落防止柵の必要性）</li> <li>・電車及びバスの経路検索システムの周知・広報について</li> <li>・バスのダイヤ編成及びバス待ち環境の改善について</li> <li>・京都の伝統の茶道と水道水のコラボレーションについて</li> <li>・市内在住の本市職員の水道水の活用状況について</li> <li>・洛西地域における老朽管の布設替え工事について（取組の体制，工事の発注の在り方，事業規模）</li> <li>・市民防災センターについて（東日本大震災後の利用者数及び関心度，学校関係者の利用状況，東日本大震災の教訓を生かした取組の検討）</li> <li>・市役所・区役所の耐震化について</li> <li>・震災のB C P（事業継続計画）の策定について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災協定に関する本市の取組状況について（基本方針，災害時における発動体制，企業との協定の締結状況）</li> <li>・無損事故の取扱いについて（市長総括質疑での指摘後の経過，判定を見直した件数）</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の防災対策の事業一覧（担当局別）</li> </ul>
<b>交通水道消防委員会</b>	
会議の日時	1月13日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後2時15分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営健全化計画に定める平成25年度までの地下鉄運賃改定の先送りについて</li> <li>・地下鉄京都駅の新たなにぎわい空間「Kotochika京都」の概要と待ち合わせ空間の愛称募集について</li> <li>・平成24年3月実施予定の市バス新運転計画等について</li> <li>・平成23年中の災害発生状況（速報）について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出初式について（年頭に開催する意義，開催日の経過，各団体の参加状況，幼年消防クラブの参加人数の減少）</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都水族館への輸送における平成24年度市バス想定収益について</li> <li>・消防ヘリによる災害出動及び訓練飛行の実績並びに内容について（平成23年中）</li> </ul>

## ■ 予算特別委員会

予算特別委員会	
会議の日時	11月30日（水） 開会 午前10時09分 散会 午前10時12分
会議の内容	<p>1 正副委員長の互選</p> <p>委員長 富 きくお 委員 副委員長 西村 義直 委員 樋口 英明 委員 山岸 たかゆき 委員 平山 よしかず 委員 中川 一雄 委員 江村 理紗 委員</p> <p>2 小委員会の設置 別記8のとおり2個の小委員会を設置することを決定する。</p> <p>3 小委員会委員の選任 別記9のとおり選任することを決定する。</p> <p>4 審査日程 審査日程案（別記10）のとおりとする。</p>
予算特別委員会第1小委員会・第2小委員会合同小委員会	
会議の日時	11月30日（水） 開会 午前10時12分 散会 午前10時14分
会議の内容	<p>1 正副小委員長の互選</p> <p>第1小委員会 小委員長 山岸 たかゆき 副委員長 副小委員長 中川 一雄 副委員長 第2小委員会 小委員長 西村 義直 副委員長 副小委員長 平山 よしかず 副委員長</p> <p>2 審査日程 審査日程案（別記10）のとおりとする。</p>
予算特別委員会第1小委員会	
会議の日時	12月2日（金） 開会 午前10時02分 散会 午前10時37分
会議の内容	<p>1 付託議案審査（文化市民局質疑）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第117号 23年度一般会計補正予算</li> <li>・議第118号 23年度基金特別会計補正予算</li> </ul> <p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物園への寄付者一覧について（過去5年）</li> </ul>
予算特別委員会第2小委員会	
会議の日時	12月2日（金） 開会 午前10時02分 散会 午前11時59分

会議の内容	1 付託議案審査（保健福祉局，建設局質疑） ・議第117号 23年度一般会計補正予算 ・議第118号 23年度基金特別会計補正予算
<b>予算特別委員会</b>	
会議の日時	12月9日（金） 開会 午後3時19分 散会 午後3時25分
会議の内容	1 付託議案審査 2件（討論終了） (1) 会派の検討結果 自民，民主，公明，京都，み・無：全て賛成 共産：全て賛成。議第117号に1個の付帯決議を付す。 (2) 審査結果 ア 表決の結果，全会一致により全て可決することに決定する。 イ 付帯決議の取りまとめは，正副委員長と各会派の代表に一任し，調整の結果，付帯決議を付さないことに決定する。

予算特別委員会の各小委員会の所管  
(委員会要綱3及び4に定める分科会の所管及び定数に準じる)

小委員会	所 管	定 数
第1小委員会	文化市民局の所管に属する事項	23人
第2小委員会	保健福祉局，建設局の所管に属する事項	23人



予算特別委員会第1小委員会委員

井上 与一郎 議員	内海 貴夫 議員	桜井 泰広 議員
島本 京司 議員	田中 明秀 議員	中川 一雄 議員
中村 三之助 議員	山元 あき 議員	井坂 博文 議員
井上 けんじ 議員	西野 さち子 議員	西村 善美 議員
宮田 えりこ 議員	青木 よしか 議員	天方 浩之 議員
今枝 徳蔵 議員	隠塚 功 議員	山岸 たかゆき 議員
青野 仁志 議員	久保 勝信 議員	曾我 修 議員
ひおき 文章 議員	佐々木 たかし 議員	

以上 23 名

予算特別委員会第2小委員会委員

加藤 盛司 議員	繁 隆夫 議員	高橋 泰一朗 議員
田中 英之 議員	津田 大三 議員	寺田 一博 議員
西村 義直 議員	吉井 あきら 議員	加藤 あい 議員
河合 ようこ 議員	くらた 共子 議員	倉林 明子 議員
玉本 なるみ 議員	片桐 直哉 議員	鈴木 マサホ 議員
中野 洋一 議員	宮本 徹 議員	国本 友利 議員
谷口 弘昌 議員	平山 よしかず 議員	湯浅 光彦 議員
村山 祥栄 議員	清水 ゆう子 議員	

以上 23 名

## 予算特別委員会審査日程(案)

月 日	日	程	参 考
12月2日(金)	第1小委員会	第2小委員会	
	文化市民局質疑	保健福祉局, 建設局質疑	
3日(土)	- 休 日 -		
4日(日)	- 休 日 -		
5日(月)			
6日(火)	小委員会審査内容報告作成配付		
7日(水)			(議員会)
8日(木)			(議員会)
9日(金)	委員会(討論終了)		議 運
10日(土)	- 休 日 -		
11日(日)	- 休 日 -		
12日(月)	委員長報告		本会議

※12月2日(金)の第2小委員会の審査順  
保健福祉局, 建設局

## 市会改革推進委員会

### 市会改革推進委員会

会議の日時	11月17日（木） 開会 午前10時03分 散会 午後0時01分
会議の内容	<p>1 議会基本条例の策定について</p> <p>(1) 京都市会の基本理念・在り方等について</p> <p>(2) 開かれた市会（市民に身近な市会）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会における直接傍聴の実施</li> <li>・本会議場における市民に分かりやすい質問・質疑の在り方の検討</li> <li>・常任委員会のネット中継の実施</li> <li>・議案説明資料の市会ホームページへの掲載について</li> <li>・議会の新たな情報発信について</li> </ul>

### 市会改革推進委員会

会議の日時	12月16日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後2時09分
会議の内容	<p>1 議会基本条例の策定について</p> <p>(1) 京都市会の基本理念・在り方等について</p> <p>(2) 討論する市会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議員間討議の充実</li> <li>・政策討論会の実施</li> <li>・紹介議員・請願者による趣旨説明の制度化</li> <li>・執行機関に対する反問権・質問趣旨確認権の付与</li> <li>・議員の複数常任委員会への所属</li> <li>・弾力的な会期設定</li> <li>・常任委員会の交代制</li> <li>・上記以外の「討論する市会」の実現に資すると思われるもの</li> </ul> <p>2 議員定数について</p> <p>平成22年国勢調査における人口の確定値を踏まえた意見交換</p> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政令指定都市における請願及び陳情の受理件数について（5任期前～前任期）</li> <li>・政令市，中核市及び特例市における議員定数について</li> </ul>

### 市会改革推進委員会

会議の日時	1月19日（木） 開会 午前10時03分 散会 午後2時38分
会議の内容	<p>1 議会基本条例の制定について</p> <p>(1) 京都市会の基本理念・在り方等について</p> <p>(2) 討論する市会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議員間討議の充実</li> <li>・政策討論会の実施</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紹介議員・請願者による趣旨説明の制度化</li> <li>・ 執行機関に対する反問権・質問趣旨確認権の付与</li> <li>・ 議員の複数常任委員会への所属</li> <li>・ 弾力的な会期設定</li> <li>・ 常任委員会の交代制</li> </ul> <p>(3) 衆知を集める市会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重要議案に対する公聴会の開催</li> <li>・ 参考人制度の積極活用（招致手続の簡素化）</li> <li>・ 専門的知見の活用</li> <li>・ 外部の有識者からなる附属機関，調査機関等の設置</li> <li>・ 市内外からの議会サポーターの募集</li> <li>・ 他都市議会との連携強化</li> <li>・ 上記以外の「衆知を集める市会」の実現に資すると思われるもの</li> </ul> <p>(4) 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成22年における会期日数等比較（総括表）</li> </ul>
--	--

※ 市会改革推進委員会の検討結果をまとめた報告が，12月6日に議長に提出されました。同報告では，下記の項目について取りまとめられています。

12月6日提出分

- ・ 議会の新たな情報発信

## ■ 異動関連

### 1 市会運営委員の辞任及び補欠選任

11月18日、議長において、山元あき議員（自民）の市会運営委員の辞任が許可され、山本恵一議員（自民）が同委員に指名された。

### 2 市会改革推進委員の辞任及び補欠選任

11月18日、議長において、山元あき議員（自民）の市会改革推進委員の辞任が許可され、田中明秀議員（自民）が同委員に指名された。

### 3 経済総務委員会の副委員長との辞任と互選

11月25日の経済総務委員会において、山元あき副委員長（自民）の辞任が許可され、その後、副委員長の互選を行った結果、内海貴夫議員（自民）が選任された。

### 4 教育福祉委員会の委員長との辞任と互選

12月5日の教育福祉委員会において、高橋泰一朗委員長（自民）の辞任が許可され、その後、委員長の互選を行った結果、吉井あきら議員（自民）が選任された。

## ■ 議案処理一覧

### 1 平成23年第6回市会（定例会）

#### (1) 議員提出議案

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	民 主	公 明	京 都	み ・ 無	提 出 会派等
12.12	12.12	市会29	「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の法制化を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	全会派
12.12	12.12	市会30	障害者総合福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	全会派
12.12	12.12	市会31	鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	全会派
12.12	12.12	市会32	災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書の提出について	可決	○	×	○	○	○	○	自民， 民主， 公明， 京都， み・無
12.12	12.12	市会33	国民生活の安心と向上を図る各種基金事業等の継続を求める意見書の提出について	可決	○	○	×	○	○	○	自民， 共産， 公明， み・無
12.12	12.12	市会34	防災会議に女性委員の登用を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	自民， 共産， 公明
12.12	12.12	市会35	視覚障がい者からテレビを遠ざけない地上デジタルテレビ放送を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	自民， 公明， 京都， み・無
12.12	12.12	市会36	円高から中小企業を守る対策を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	×	○	自民， 公明

（○×は議案に対する各会派の態度。 ○＝賛成， ×＝反対）

## (2) 市長提出議案

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	民 主	公 明	京 都	み ・ 無	付 帯 決 議 等
11.25	12.12	議117	平成23年度京都市一般会 計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議118	平成23年度京都市基金特 別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議119	公立大学法人京都市立芸 術大学が譲渡等について 市長の認可を受けなけれ ばならない重要な財産を 定める条例の制定につい て	可決	○	×	○	○	○	○	
11.25	12.12	議120	京都市障害福祉サービ ス事業所及び障害者支援 施設条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議121	京都市身体障害者授産施 設条例の一部を改正する 条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議122	京都市知的障害者授産施 設条例の一部を改正する 条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議123	京都都市計画（京都国際 文化観光都市建設計画） 特別用途地区（岡崎文化 芸術・交流拠点地区）の 区域内における建築物の 制限の緩和に関する条例 の制定について	可決	○	×	○	○	○	○	
11.25	12.12	議124	京都市梅小路公園条例の 一部を改正する条例の制 定について	可決	○	×	○	○	○	○	
11.25	12.12	議125	京都市立小学校条例の一 部を改正する条例の制定 について	可決	○	×	○	○	○	○	
11.25	12.12	議126	京都市立中学校条例の一 部を改正する条例の制定 について	可決	○	×	○	○	○	○	

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	民 主	公 明	京 都	み ・ 無	付 帯 決議等
11.25	12.12	議127	山科市営住宅改修工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議128	京都市立東山泉小学校新築工事請負契約の締結について	可決	○	×	○	○	○	○	
11.25	12.12	議129	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議130	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議131	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議132	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議133	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議134	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議135	市道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議136	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議137	訴えの提起について	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	12.12	議138	公立大学法人京都市立芸術大学中期目標の策定について	可決	○	×	○	○	○	○	
11.25	12.12	議139	公立大学法人京都市立芸術大学に承継させる権利について	可決	○	×	○	○	○	○	
11.25	12.12	議140	当せん金付証票の発売金額について	可決	○	○	○	○	○	○	
11.25	11.30	議141	京都市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	×	○	○	○	○	
12.12	12.12	議142	京都府公安委員会委員の推薦について （久山 元）	同意	○	○	○	○	○	○	
12.12	12.12	諮24	人権擁護委員の推薦について （木村 保子）	可 と 認 め る	○	○	○	○	○	○	



提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	民 主	公 明	京 都	み ・ 無	付 帯 議 等
12.12	12.12	諮25	人権擁護委員の推薦について (宮本 研二)	可 と 認 め る	○	○	○	○	○	○	

(○×は議案に対する各会派の態度。 ○=賛成, ×=反対)

## ■ 意見書

### 1 「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の法制化を求める意見書

（12月12日 可決 全会派共同提案）

### 2 障害者総合福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書

（12月12日 可決 全会派共同提案）

### 3 鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書

（12月12日 可決 全会派共同提案）

### 4 災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書

（12月12日 可決 自民，民主，公明，京都，み・無共同提案）

### 5 国民生活の安心と向上を図る各種基金事業等の継続を求める意見書

（12月12日 可決 自民，共産，公明，み・無共同提案）

### 6 防災会議に女性委員の登用を求める意見書

（12月12日 可決 自民，共産，公明共同提案）

### 7 視覚障がい者からテレビを遠ざけない地上デジタルテレビ放送を求める意見書

（12月12日 可決 自民，公明，京都，み・無共同提案）

### 8 円高から中小企業を守る対策を求める意見書

（12月12日 可決 自民，公明共同提案）

「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の法制化を求める意見書の提出について

「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の法制化を求める意見書を次のとおり提出する。

平成23年12月12日提出

提出者 市 会 議 員 全 員

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，  
総務大臣，厚生労働大臣 宛て

京 都 市 会 議 長 名

「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の法制化を求める意見書

今、国民の「こころ」は、深刻な状況にある。平成10年から毎年3万人以上の人々が自死によって命をなくし、平成17年には300万人以上、40人に1人程度の人々が精神科を受診するようになり、今も増加傾向が続いている。

京都市でも、通院医療費公費負担の承認件数は、平成14年度の6,576人から、平成22年度には19,393人へと約3倍に増加している。

平成23年7月6日、厚生労働省は、これまで「4大疾病」と位置付けて重点的に対策に取り組んできた「がん、脳卒中、心臓病、糖尿病」に、精神疾患を加えて、「5大疾病」とする方針を決めた。

福祉分野においては、平成18年4月から3障がいと一緒に支援する法律が作られたが、サービスの基盤体制の構築は立ち遅れている。

また、医療においても、他の科とは大きな違いがあり、一般病床や感染症病床などは、患者16人に対し医師は1人以上であるが、精神科病床では、患者48人に対し医師1人になっている。看護師の配置も一般の医療水準よりも低く設定されており、慢性的な人手不足の状態である。

長期の心的障がい者（精神障がい者）の家族が精神健康上の困難を持つ率は、一般の人々の3倍であることも分かっており、家族への精神疾患・治療についての情報提供、実際の・情緒的な支援などが必要であるが、日本ではこの部分も皆無に近く、ようやく家族教室などが開かれ始めたところである。

平成22年4月から、家族・当事者、医療福祉の専門家及び学識経験者が集まり、「こころの健康政策構想会議」を設立し、家族・当事者のニーズに応えることを主軸に据えて会議を重ね、現実の危機を早期に根本的に改革する提言をまとめ、平成22年5月末に厚生労働大臣に「こころの健康政策についての提言書」を提出した。

この中で、①精神医療改革、②精神保健改革、③家族支援の三つを軸として、国民全てを対象とした、こころの健康についての総合的・長期的な政策を保障する「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の制定を強く求めている。

よって国におかれては、「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」を制定するよう強く

求める。

以上，地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

障害者総合福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書の提出について

障害者総合福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書を次のとおり提出する。

平成23年12月12日提出

提出者 市 会 議 員 全 員

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，  
総務大臣，厚生労働大臣 宛て

京 都 市 会 議 長 名

障害者総合福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書

平成22年1月に、障がい者制度の集中的な改革を行うため、内閣府における「障がい者制度改革推進本部」の下に「障がい者制度改革推進会議」が設置された。ここでの検討を踏まえて、平成23年7月には、障害者基本法の改正が行われ、また、8月には、同推進会議の下に設けられた総合福祉部会において、「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」が取りまとめられたところである。

障がいの種類や程度、家族の状況、経済力、居住する地方自治体にかかわらず、障がい者自らが選んだ地域で自分らしく暮らせる社会を実現するためには、障がいの有無によって分け隔てられない共生社会を実現する理念の下に、障害者基本法や今般の骨格提言に沿って「障害者総合福祉法（仮称）」を着実かつ速やかに立法化する必要がある。

よって国におかれては、以上の観点から、下記の事項を踏まえ、障害者総合福祉法（仮称）を早期に制定し、施行されるよう要望する。

記

- 1 障害者総合福祉法（仮称）の制定に当たり、推進会議総合福祉部会が取りまとめた「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」を最大限尊重し、反映させること。
- 2 障害者総合福祉法（仮称）の制定に当たり、国の責任において制度を円滑に進めるために財源を十分に確保し、地方自治体の財政負担を軽減すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書の提出について

鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 2 3 年 1 2 月 1 2 日提出

提出者 市 会 議 員 全 員

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，  
総務大臣，農林水産大臣，環境大臣 宛て

京 都 市 会 議 長 名

鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書

近年，野生鳥獣による農作物被害額は，平成 2 1 年度において 2 1 3 億円で，前年度に比べて 1 4 億円増加しており，深刻な状態にある。その被害は，経済的損失にとどまらず，農家の生産意欲を著しく減退させ，ひいては農村地域社会の崩壊を招きかねないなど，大きな影響を及ぼしている。

鳥獣被害全体の 7 割がイノシシ，シカ，サルによるもので，農作物の被害にとどまらず，家屋の損壊や市民への危害などの被害が増加し，山林の荒廃を招き，豪雨時の土砂流出被害にもつながっているとの指摘もある。

このような状況を踏まえ，国においては，平成 1 9 年 1 2 月，議員立法により，「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律」が成立した。これに基づき，鳥獣被害防止総合対策交付金の支給や地方交付税の拡充，都道府県から市町村への捕獲許可の権限委譲など，各種支援の充実が図られた。

京都市においても，厳しい財政の中，猿害に対する住民自主組織への資材提供や，電波発信機を装着して実施する追上げ事業等を行っているところである。

今後，生息域の拡大を続ける野生鳥獣による被害防止を確実なものとするためには，ハード・ソフト両面による地域ぐるみの被害防止活動，地域リーダーや狩猟者の育成，被害農家へのより広範な支援などの対策の強化が不可欠である。

また，野生鳥獣の保護及び被害防止対策のための適切な個体数管理の上からも，正確な頭数の把握は欠かせないが，その調査方法は，いまだ十分なものとは言えず，早期の確立が望まれる。

よって国におかれては，鳥獣被害防止対策の充実を図るため，下記の事項を速やかに実施されるよう強く要望する。

記

- 1 地方自治体が行う地域の実情に応じた鳥獣被害防止施策に対する財政支援を充実すること。
- 2 現場では，有害鳥獣対策についての専門家が不足していることから，専門的な知識や経験に立脚した人材の養成及び支援策を講じること。

- 3 有害鳥獣の正確な生息数の把握ができる調査方法を確立すること。
- 4 効果的な野生鳥獣被害防止対策を構築すること。

以上，地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書の提出について

災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書を次のとおり提出する。

平成23年12月12日提出

提出者 市会議員 内海 貴夫 ほか53名  
自民党市議団，民主・都みらい，  
公明党市議団，京都党市議団，  
みんなの党・無所属の会

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，  
総務大臣，文部科学大臣，国土交通大臣 宛て

京都市会議長名

災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書

東日本大震災発生から9箇月が経過した今もなお、被災地の復旧・復興は遅々として進まず、多くの被災者が困難な生活を余儀なくされている。

今後、本格的な復旧・復興へ向けては、物流インフラの復旧、上下水道や学校施設等をはじめとする公共施設の復旧などへの重点投資が求められている。

一方、大震災を受け、京都市としても「防災対策総点検委員会」において地域防災計画の見直しを行っており、特に、重要橋りょうの耐震補強、災害防除など今後取組を強化していくところである。

また、全国の多くの地域で災害対策の在り方が見直される中、災害に強いまちづくりのための集中的かつ計画的な社会資本整備が求められている。

今後、被災地の本格的な復旧・復興と併せて、地震や津波等の自然災害に対する防災・減災対策としての社会インフラ整備、学校施設の耐震化の着実な実施など災害時を想定した国民の生命・財産の保護につながる社会資本整備に係る公共投資については、地域のニーズを踏まえつつ、国の責任として積極的に進める必要がある。

よって国におかれては、災害に強い日本の構築に向けて、地震や台風などの災害から国民の安全・安心を守るために、下記のとおり、必要な社会資本の整備を推進するよう強く求める。

記

- 1 東海・東南海・南海地震の影響が想定される地域のミッシングリンクの解消をはじめ、幹線道路ネットワークを構成する道路を優先的に整備すること。
- 2 学校施設の防災機能の向上のための環境整備の充実を図りつつ、公立学校の耐震化を加速度的に推進すること。
- 3 公共施設や社会インフラの維持・管理など計画的な老朽化対策を推進すること。
- 4 地盤の液状化による災害を抑制するための技術的ガイドラインを早急に作成するなど宅地被害対策の強化を図ること。



以上，地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

国民生活の安心と向上を図る各種基金事業等の継続を求める意見書の提出について  
国民生活の安心と向上を図る各種基金事業等の継続を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 23 年 12 月 12 日提出

提出者 市会議員 内海 貴夫 ほか 51 名  
自民党市議団, 日本共産党市会議員団,  
公明党市議団,  
みんなの党・無所属の会

平成 年 月 日

衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣,  
総務大臣, 厚生労働大臣 宛て

京 都 市 会 議 長 名

国民生活の安心と向上を図る各種基金事業等の継続を求める意見書

安心社会を構築するため、医療・介護・子育て支援の強化に対し、各種基金制度が創設され、地方自治体における迅速かつ柔軟な取組に対して支援が行われてきたところである。

しかしながら、こうした基金事業の多くが今年度限りで終了する。

特に、国民の生命と生活に直結する「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金」、「安心こども基金」、「妊婦健康診査支援基金」、「介護職員処遇改善等臨時特例基金」、「障害者自立支援対策臨時特例基金」及び「地域自殺対策緊急強化基金」については、多くの関係者から事業の継続を求める声が上がっている。

よって国におかれては、国民生活の安心と向上を図るうえからも、こうした基金及び基金事業を継続するよう強く求める。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

防災会議に女性委員の登用を求める意見書の提出について

防災会議に女性委員の登用を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 2 3 年 1 2 月 1 2 日 提出

提出者 市会議員 内海 貴夫 ほか 4 9 名  
〔 自民党市議団, 日本共産党市会議員団, 公明党市議団 〕

平成 年 月 日

衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣,  
総務大臣,  
内閣府特命担当大臣 (男女共同参画),  
内閣府特命担当大臣 (防災) 宛て

京 都 市 会 議 長 名

防災会議に女性委員の登用を求める意見書

国の防災基本計画には、平成 1 7 年に「女性の参画・男女双方の視点」が初めて盛り込まれ、平成 2 0 年には「政策決定過程における女性の参加」が明記された。この流れを受け、地域防災計画にも女性の参画・男女双方視点が取り入れられつつあるが、具体的な施策にまで反映されているとは必ずしも言えない。

中央防災会議の「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」が、平成 2 3 年 9 月 2 8 日に取りまとめた報告においても、防災会議へ女性委員を積極的に登用し、これまで反映が不十分であった女性の視点を取り入れることへの配慮が盛り込まれている。

よって国におかれては、防災会議に女性の視点を反映させるため、以下の項目について速やかに実施するよう強く要望する。

記

- 1 中央防災会議に、少なくとも 3 割以上の女性委員の登用を目指すこと。
- 2 地方防災会議へ女性委員を積極的に登用することができるよう、都道府県知事や市区町村長の裁量により、地方防災会議における有識者枠を拡大することを可能とする災害対策基本法の改正を速やかに行うこと。

以上、地方自治法第 9 9 条の規定により意見書を提出する。

視覚障がい者からテレビを遠ざけない地上デジタルテレビ放送を求める意見書の提出について

視覚障がい者からテレビを遠ざけない地上デジタルテレビ放送を求める意見書を次のとおり提出する。

平成23年12月12日提出

提出者 市議員 内海 貴夫 ほか40名  
( 自民党市議団, 公明党市議団,  
京都党市議団,  
みんなの党・無所属の会 )

平成 年 月 日

衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣,  
総務大臣, 厚生労働大臣 宛て

京都市会議長 名

視覚障がい者からテレビを遠ざけない地上デジタルテレビ放送を求める意見書

障がい者の平等な暮らしと社会参加の推進は、我が国において社会と地域の大きな課題となっている。情報の8割以上が視覚情報である現代社会において、視覚障がい者が安心して生活するためには、情報格差をこれ以上広げない対策が求められている。

F M放送とテレビのアナログ放送は、共にV H F帯の電波を使うため、多くの視覚障がい者が、値段が安く1台で両方聴くことができるF Mラジオでテレビを利用されてきた。

しかし、平成23年7月、地上波テレビがデジタル放送へと完全移行（被災3県を除く。）したことにより、テレビの音声をF Mラジオから聴くことができなくなってしまった。

多機能化に伴いテレビの操作はこれまでより複雑になっており、リモコンなどの操作情報の音声化の開発などは、メーカー任せでなかなか進んでいない状況である。

また、テレビ情報の平等な入手に欠かせない解説放送を増やす具体的な施策もない。F Mラジオによるテレビ放送受信の道も絶たれてしまい、このままでは視覚障がい者からテレビが遠ざけられることとなる。「平成18年身体障害児・者実態調査結果」によれば、情報の入手方法の第1位がテレビ（一般放送）であり、視覚障がい者の66パーセントを占めている。テレビは、欠かせないメディアであり、災害時においても、テレビ情報は、視覚障がい者にとって不可欠である。

また、F Mラジオで聴くことができるテレビ放送は、視覚障がい者だけでなく、テレビが見られない中で作業を行う様々な職種の方々にもニーズがあり、こういった方々にとっても欠かせないものである。

よって国におかれては、下記事項を速やかに実施されるよう強く要望する。

記

- 1 携帯用ラジオに、テレビの地上デジタル放送の受信機能を付加し、従来どおりテレビ放送

を聴くことができるようにすること。

- 2 受信機や録画機のリモコンの全ての機能が、音声ガイドを手掛かりに操作することができるテレビの開発を推進する施策を講じるなど、視覚障がい者の使いやすさを最大限考慮すること。
- 3 解説放送、ニュースなどのテロップ・字幕の読上げを大幅に増やし、テレビ放送における情報バリアをなくすこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

円高から中小企業を守る対策を求める意見書の提出について

円高から中小企業を守る対策を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 23 年 12 月 12 日提出

提出者 市会議員 内海 貴夫 ほか 34 名  
(自民党市議団, 公明党市議団)

平成 年 月 日

衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣,  
総務大臣, 厚生労働大臣, 経済産業大臣,  
内閣府特命担当大臣(金融),  
中小企業庁長官 宛て

京都市会議長 名

円高から中小企業を守る対策を求める意見書

欧州債務危機の混乱や米国経済の低迷などを原因として、かつてないほどの円高になっている。現下の円高による経済情勢は、震災に続く新たな試練とも言える異常事態であり、政府が総力を挙げて取り組むべき喫緊の課題と言える。

このまま円高が続くと、我が国の製造業等に深刻な影響を与え、企業の国際競争力等の低下から、特に中小企業の経営悪化や雇用の喪失、さらには、国内産業の空洞化が予測される。

政府は、平成 23 年 10 月、円高対策を閣議決定し、同年 11 月 21 日に成立した第 3 次補正予算には資金繰り支援などの中小企業対策を盛り込んだが、円高が長期化する懸念がある中、中小企業の損失を最小限にするためにも、更なる具体策を実施すべきである。

よって国におかれては、円高から中小企業を守る対策として、以下の項目を迅速かつ適切に講じるよう強く要望する。

記

- 1 雇用対策及び地域雇用の創出策として、「緊急雇用創出事業臨時特例交付金」及び「ふるさと雇用再生特別交付金」を拡充し、事業を延長すること。
- 2 円高関連倒産の大半を占めている「通貨デリバティブ(金融派生商品)」被害に対し、相談体制の整備や金融 ADR(裁判外紛争解決制度)の活用を促す指導など、対策を強化すること。
- 3 負担転嫁やダンピング防止など、下請いじめの監視・防止策を強化すること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

## ■ 請願審査結果

(平成23年12月12日現在)

経済総務委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
12	行政サービスの体制・機能の充実	23.11.28	23.12.12継続審査
13～58	消費税増税反対の要請	23.11.28	23.12.12継続審査
くらし環境委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
3	自然再生エネルギーへのエネルギー政策の転換	23.9.30	23.12.12継続審査
教育福祉委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
4	小学校卒業までの子供の医療費の無料化	23.9.30	23.12.12継続審査
5	学童保育所の設置	23.9.30	23.12.12継続審査
10	児童館の設置（伏見区深草）	23.11.25	23.12.12継続審査
59～84	国民健康保険料の引下げ	23.11.28	23.12.12継続審査
85	教育条件の改善	23.11.28	23.12.12継続審査
まちづくり委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
6	阪急西院駅のバリアフリー化	23.9.30	23.12.12継続審査
7	マンション建設の指導（上京区藁屋町）	23.10.26	23.11.25取下げ
8	阪急西院駅のバリアフリー化	23.10.26	23.12.12継続審査
9	J R 桃山駅のバリアフリー化	23.11.25	23.12.12継続審査
11	J R 桃山駅のバリアフリー化	23.12.22	23.12.12継続審査

■ 請願等受理及び処理件数一覧

(平成23年12月12日現在)

区 分	受 理 件 数			処 理 件 数					継 続	陳 情 受 理 件 数
	繰 越 し	新	計	採 択	不 採 択	審 議 未 了	取 下 げ	計		
経済総務委員会	0	47	47	0	0	0	0	0	47	3
くらし環境委員会	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1
教育福祉委員会	2	28	30	0	0	0	0	0	30	2
まちづくり委員会	3	2	5	0	0	0	1	1	4	2
交通水道消防委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	6	77	83	0	0	0	1	1	82	8



## ■ 特記事項

### 「親子ふれあい議場見学会」の開催

11月3日（木・祝）に，市内在住・在学の小学4～6年生の児童と保護者を対象に「京都市会 親子ふれあい議場見学会」を開催した。当日は，42組（102名）の児童と保護者が参加し，市会議場などを見学しながら，市会の仕組みや役割を学んだ。

### アメリカ合衆国の核性能実験に対する要請文の送付

アメリカ合衆国の核性能実験の実施に対して，大統領宛てに，1月6日，市長及び市会議長連名の要請文を送付した。

発行 京都市会事務局政務調査課

TEL 075-222-3697

FAX 075-222-3713